

日本民芸博物館

## Institut BRUNO LUSSATO & MARINA FEDIER

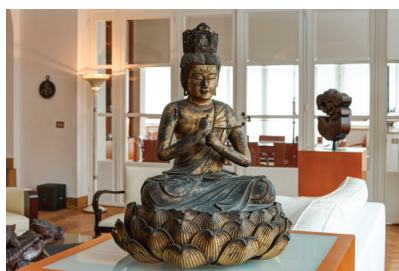
世界中に日本ファンの外国人がいて、日本の文化・芸術を紹介してくれています。ここブリュッセルでも、自宅を日本民芸博物館にしてしまった日本ファンの方がいらっしゃいます。先日、日本の民芸品をお見せするので、是非いらしてくださいと招待を受けました。

ユックル区の閑静な住宅街にある個人宅内がこの民芸博物館です。アール・デコ様式の建物は、1926年ベルギー建築家アントワンヌ・ポンプによって建てられました。博物館代表のBRUNO LUSSATO氏(2009年没)と妹のMARINA FEDIER氏はフランス人兄妹で、日本の文化・芸術に大変興味を持っていて、少しずつ作品を集めたそうです。博物館内には、12世紀から19世紀の傑作の数々があります。中でも着物や能面、茶道具のセットなど、日本人の家庭でもあまり見かけないものばかりが展示されており、改めて日本の民芸品に出会え、素晴らしさに驚きます。

これらの作品は、この博物館内での鑑賞だけでなく、パリ、ニース、カンヌなどの美術・博物館にも貸し出され、世界中の人を魅了しています。



館内には、民芸品だけでなく茶室まであり、希望があれば、茶道を体験できます。静寂なこの茶室だけを見ていると、ここはもう日本です。



博物館での茶道体験以外にも、隣接する展示会場のスペースで生け花や書道、折り紙のワークショップ、和食紹介、講演会、コンサートなどを開催し、民芸品を楽しみながら人々とのコンタクトの場を大切に設けています。

博物館では、この活動への協力メンバーを募り、さらに日本文化をベルギーをはじめ世界に広げようと努力しています。メンバーのカテゴリーは4段階に分かれていて、カテゴリーによっては、イベントに無料参加したり、この博物館を利用して、結婚式や誕生日パーティーを開催できます。詳しくは、下記ウェブサイトをご覧ください。



### Institut BRUNO LUSSATO & MARINA FEDIER

[www.brunolussatoinstitute.be](http://www.brunolussatoinstitute.be)

Avenue de la Sapinière 52-54, 1180 Bruxelles

Tel 0497 32 54 01

水・木14h~17h、日要予約

入場料：大人€8、12歳未満無料

シニア・体の不自由な方・25歳未満の学生€5

### 黒田アキ展覧会

展示会場では、Hangar Art Centerの協力の下、10月3日(木)から11月30日(土)まで日本人芸術家黒田アキ(本名：黒田明比古)氏の作品展が開催されます。民芸博物館の見学と同時に彼の作品にも触れ、ベルギーで日本文化を存分に味わってください。  
[www.moriyu-gallery.com/artists/profile.html?artist\\_id=1&l=jp](http://www.moriyu-gallery.com/artists/profile.html?artist_id=1&l=jp)

1944年京都生まれの彼は、1970年よりパリ在住で、世界的に活躍する現代アーティストです。彼は、画家・彫刻家としてだけでなく、バレエの舞台美術担当や、芸術雑誌の発行など、多彩な分野で才能を発揮しています。

海外で見る日本の現代芸術なんて、ちょっとおしゃれではありませんか？お友だちとお誘い合わせの上、お出かけください。

